

株式会社トーカイ

ヘルスケアと環境の分野で 社会貢献を目指す

『「人」と「地球」の「清潔と健康」をめざす』を経営理念とし、総合サービス事業を展開する株式会社トーカイ。同社は、レンタル事業の拡大などによって、循環型社会の形成や資源の有効活用に積極的に取り組んでいます。

リネンサプライをはじめとする病院関連事業においては、新



新素材の手術用リネンの滅菌ルーム

素材の開発と、クリーンルーム

でのクリーニングを行う専用洗濯工場の建設や、当社と病院間でのオペレーションシステムの確立によって、滅菌してリユース可能な手術用リネンを提供。衛生面の問題から使い捨てが主流だった手術用リネンのリユースを可能にすることで、医療廃棄物の削減に貢献しています。

また、玄関マットやモップ、エアータオルや空気清浄機など、業務用品から家庭用品を扱う「リースキン」事業では、「クリーン&リユース」を合言葉に、リサイクル資源を利用し、最後までリユースするシステムを採用しています。さらに、クリーニングで発生する汚水も、排水処理施設で浄化することで、環境への付加を低減させる取組を

行っています。

本業と同じく社会貢献活動においても、「ヘルスケア」と「環境」の分野に重点を置く同社。健康の分野では、調剤薬局事業のたんぼぼ薬局が、処方箋受付1回につき1円を、日本骨髄バンクに寄付。また、難病と闘う子どもたちの夢を応援する世界的ボランティア団体「メイク・ア・ウィッシュ」への店頭募金も行っています。

環境の分野では、愛知県、岐阜県、三重県を営業エリアとして水の宅配サービスを行うアクアクララ中部が、ウォーターボトルの販売1本につき1円を、地球環境基金に寄付しています。



アクアクララのボトル
1本につき1円が地球環境基金に寄付されます

原水は深い地層の地下水です。

水は地球の恵みであり、当社は、その恵みを後世に向けて守り続けることも企業活動の一環だと考え、寄付を始めました。当社の社会に果たすべき役割は、リユースを基本とした当社のビジネスを拡大することで、限られた資源の有効活用や環境保全につながることで、その役割を果たすためにも事業活動に邁進し、併せて寄付や募金活動を行っていききたいと思えます(「アクアクララ中部・竹中さん」)

薬亮理事長から感謝状を贈られた小野木孝一社長(左)＝岐阜市若宮町、トーカイ本社

NPO支援の環境再生保全機構

トーカイに寄付感謝状

独立行政法人環境再生保全機構(以下「機構」)は、2019年2月、岐阜県岐阜市にある「環境再生保全機構」の環境再生保全基金に寄付した金額が100万円に達したことを記念として、同機構は同基金の運営を担う小野木孝一社長に感謝状を贈りました。小野木社長は「人と地球の健康を守る当社の理念に賛同し、環境再生保全基金に寄付していただけたこと、誠にありがとうございます」と話していました。

「環境再生保全機構」は、2019年2月に設立されたNPOで、環境再生保全基金の運営を担っています。同基金は、環境再生保全基金を通じて、環境再生保全基金の運営を担う小野木孝一社長に感謝状を贈りました。小野木社長は「人と地球の健康を守る当社の理念に賛同し、環境再生保全基金に寄付していただけたこと、誠にありがとうございます」と話していました。

▶地球環境基金の感謝状贈呈(岐阜新聞平成23年10月25日朝刊(岐阜新聞提供))

株式会社トーカイ
〒500-8828 岐阜県岐阜市若宮町9丁目16番地
URL ▶ <http://www.tokai-corp.com/>